

資料3

2時間目終了時のノートより～なるほどと思った考え～

Nさん…私がるほどと思ったことは、3班のハンパがなく分かりやすいという意見です。

90万とかだと少しずれている。10月からいきなり90万に行くのはおかしいと思ったからです。おかしいところは、アルバナさんも百や千の位を使っていないのに、85501人はおかしいです。

Tさん…Sさんのお金で考えた意見がすごかったです。アルバナさんが55万人と答えているから、〇万人という伝え方をすればよいという考えもなるほどと思いました。

でも、自分の意見は、80万6000人です。5501が6000に近いからです。

Iさん…分かったことは、805501だと細かすぎて、アルバナさんが55万と書いたように、90万や80万などをを使うといい。

Aさん…ぼくはやはり80万5000人だと思う。みんなの言っていることは、最終的には、およそにするとアルバナさんもやっているのだから分かりやすい、近い方にした方がいい、ここまで(千の位)は同じだからという意見だと思う。だから、80万でもいいけれど、少し正確に5000を取り入れて、80万5000人でいいと思う。

Uさん…納得した意見は、どの月も80万人はいるから80万人という理由。これは、ハンパがなく分かりやすい。それと、アルバニアの首都の人口が55万人で、ぴったり55万人ではないから、新潟市の人口を伝えるときも5千や5百など細かい数字を使わない。何十万や何十何万にする。(という意見に納得です。)

Sさん(90万の意見を出した児童)…Nさんのグループの意見がいいと思います。なぜ意見を変えたかは、80万6000人が805501に近くて、分かりやすいからです。

Rさん…納得した意見は、お金にたとえて、たりなくならないように90万持っていくという意見です。でも、私は81万人にしました。数直線で、5501が1万に近いから81万という意見にとっても納得したからです。

Wさん…おれは、Hさんの班の意見に賛成です。一の位、十の位、百の位がいつも変わっているのだから、80万5000人にしました。反対は、90万です。お金ではなく、今は教えることだから反対です。